

# CO·OP

## 京都の生協

2006/August/No.  
京都府生活協同組合連合会 60



### 「食育」に問われているもの ——「食」の協働をいまこそ

Talk Talk トークとーく

◎京都府栄養士会会长 玉川 和子さん

◎京都府生活協同組合連合会 会長理事 小林 智子

# 対談

## Talk Talk

トークとく



# 「教育」に問われているもの ——「食」の協働をいまこそ

京都府生活協同組合連合会 会長理事 小林智和子さん

「教育」が流行語に——いま、新聞や雑誌で「教育」という文字をみない日はないといつてもいい状況です。昨年、教育基本法が制定されたことにしめされるように、今日の日本をめぐる大きな社会問題のひとつがここにあります。生協をふくめ、さまざまな団体が、子どもたちだけでなく、大学生や社会

人、高齢者を対象に、多彩な「教育活動」に取り組んでいます。今回は、ながらく、食の教育・栄養指導にたずさわってこられた玉川和子先生に、「教育」ということが提起されてきた背景と、「教育活動」でたいせつにしなければならないことについて、おはなしをうかがいました。

## 食の教育実践のなかから……

小林 おいそがしいところをありがとうございます。

がとうございます。さきほどまで大学で講義をなさっていたとか。どんな授業を?

玉川 保育士や幼稚園教諭をめざす学生たちに、小児栄養を教えてい

ます。以前は栄養士養成施設で食物栄養を教えていたんですよ。

小林 ずっと後進の指導にあたつてこられたのですね。いわば、こんな“食”的リーダーになるような若い人たちじしんの食生活はどのよ

うなものなのでしょうか。

玉川 まずオリエンテーションで「食事バランスガイド」(※3ページ脚注)をわたして、各自、食べたものを見せるんです。そうすると、

お肉は200グラムも食べているのに、主食や野菜や果物はほんの少しだけという人が多くて、「主食・主菜・副菜をバランスよく」という以前に、もはや「主食とは何ぞや」といふ常識すらあやしい人もいますね。

小林 朝ごはんを食べない人もふだん“食”的リーダーになるよう

えているそうですが。  
玉川 ええ。食べない人も多いのですが、食べてもせいぜいパンで、それも菓子パンなんです。

小林 大学生協では、朝早くから食堂を開けて、朝ごはんを食べよう呼びかけるところもふえているんですよ。

玉川 それはうれしいですね。栄養士会では、献血車に同乗して大学に行き、血液検査の後で栄養指導をしていますが、献血できない学生が多いんです。

調べてみると、血液検査の結果、採血基準にたつしなかつた学生は、

C/O/N/T/E/N/T/S

トークとく対談

「食育」に問われているもの

——「食」の協働をいまこそ.....2

消費者団体訴訟制度が成立しました.....7

NPO法人消費者支援機構関西

総会とパネルディスカッションを開催.....7

NPO法人京都消費者ネットワーク総会開催.....7

京都市消費生活基本計画案へ意見提出.....7

京都府生協連第53回 通常総会開催

全議案を可決・承認、役員23人を選出、総会アピールを採択.....8

2006年国際協同組合デー

第17回京都集会開催.....10

ピースリレー&アクション京都2006

平和へのねがいと想いをもちよって.....12

会員生協 NOW⑥ 京都府立医科大学・

府立大学生協の中川正法理事長を訪ねて.....14

おもな行事のお知らせ.....16

• 第6回京都府協同組合職員 体験・交流学校

• 第18回KYOのあけぼのフェスティバルワークショップ

• 2006年度 近畿府県合同防災訓練

• 烏取産直フェスタ

• たべる、たいせつフェスティバル2006

TOPICS .....16

• 食品にかんするリスクコミュニケーション

~京都で開催~

• 京都府くらしの安心・安全ネットワーク設立

• 第1回京都府食育推進懇談会開催

夏目文夫さんを偲ぶ会開かれる.....16

朝ごはんの欠食率が高いし、夕食のバランスも悪い人が多い。なかには、朝ごはん抜き、昼はパン、夜はウインキーだけという学生もいて、こういう人は野菜もほとんどつていな

いし、当然、ミネラル・ビタミン類もタンパク質も足りません。  
若い人々は、献血したいという意欲がある。それはとてもすばらしいのに、献血できないわけです。と

いし、当深刻なのは、若い女性のやせと若い男性の肥満と朝ごはんの欠食。こんごは、検査結果を大学別に集計して、各大学の保健センターと連携したいと思っています。

## 「足らない時代」から「減らす対策が必要な時代」へ —京都府栄養士会の活動—

小林 京都府栄養士会は戦後すぐ誕生して、以降60年間の食生活の変遷を見てこられたわけですね。

玉川 終戦直後は国民全体が栄養不良状態で、とくにタンパク質と油脂が不足していましたから、当時は「一日一度はフライパンを持とう」とか「一日一度はパン食を」と呼びかけました。フライパンなら野菜や肉はソテーに、魚はムニエルにして、パン食なら主菜には肉が合う。そろやつて、足らない栄養素をどうやつたらとができるのかを提案して、国民の低栄養状態を改善したいと考えたんです。

小林 おいしいものが目の前にあ

ふれ、肥満対策が必要な現代とは正反対ですね。

玉川 昭和40年ごろから社会がゆたかになつて肥満

がふえはじめました。「足らん足らん」という時代から、むしろ「減らす対策」が必要な時代になつてきて、栄養士会にとっての課題も大きく変化してきました。

そして、物質的なゆたかさと引きかえに、失ったものも大きいなと思うんですよ。パンにしても、ものがないときは、ひとりを兄弟姉妹で分けあって食べましたけれど、いまはいきなりパクつく人が目につきまますし、嫌いな味ならポイッとかんたんに捨ててしまいます。弟や妹をいつくしむ気持ちや、食べものへの感謝の気持ちがうすれているのではないかと思います。

小林 そうですね。ゆたかさの半面、日本の食文化や社会のあり方そのもののバランスがくずれているよう思います。

玉川 欧米文化の浸透も影響しているのかかもしれません。洋食は、お皿をテーブルに置いたまま、ナイフやフォークやスプーンで食べます。

が、日本では江戸時代に貝原益軒が書いた『養生訓』の昔から、ごはん茶わんを片手に持つて、おかずとおつゆを交互に食べる「三角食べ」がよしとされました。ごはんとお茶わんを片手に持つて、おかずとおつゆを交互に食べることで、塩分摂取量をおさえたり消化を助けることができる。さらに、ごはんとおかずの量が半分ずつとれることから、「三角食べ」が推奨され、そこから「飯茶わんは左、汁わんは右に置く」という和食のマナーが完成したんです。でも、最近は、ごはんはテーブルに置いたまま、先におかずばかり食べて、最後にごはんにぶりかけをかけて食べる人がふえています。

これでは塩分やエネルギーの過剰摂取で生活習慣病をまねき、長寿食としての和食文化も崩壊してしまいます。

※脚注  
食事バランスガイド  
1日に「何を」「どれぐらい」食べたらいよのか、望ましい食生活のあり方をイラストでわかりやすく示した指針。厚生労働省と農林水産省の共同により2005年6月策定。



京都府生活協同組合連合会 会長理事

小林 智子

## 「教材」としての学校給食 —自「己」管理力を身につける

小林 食はくらし方そのものとかかわっているわけですが、このところ「食育」ということがさかんにいわれるようになりました。

玉川 最近、小学校でバイキング方式の給食が出てきましたが、ご存じですか。

小林 いえ、初耳です。豪華ですね。

玉川 もちろん、バイキング方式は、楽しく食べるという効果もありますが、小学校の栄養士さんいわく、それ以外にもいろいろな効果が期待できるそうです。好きな料理を好きだけ取れば、全員にゆきわたらないかも知れないから、みんなのことを考えるようになる。取り分け用のおはしやスプーンも、次の人気が気持ちよく取れるよう、きれいに洗った手でそろえて置く。そして、「お先に」「どうぞ」と言葉をかけあって、楽しく、気持ちよく食べる。それに、自分の体調と相談しながら何を食べるかを決めてることで、自己管理能力も養える。そういう話を聞いて、私もなるほどなあと思いました。

小林 でも、子どもませだと栄養バランスがくずれませんか。

玉川 料理ごとに、「赤」「血や肉になるグループ」「緑」「からだの働き

きを調節するグループ」「黄」「工エネルギーになるグループ」と表示するとともに、栄養士がアドバイスして、子どもたちの選択を援助する方式が多いようです。

小林 そうすると、栄養の知識も学べるし、他人への心づかいやマナ

ー、社会性なども身につけることができますね。

玉川 もともと学校給食には、配

膳を通して思いやりの心をはぐくんだり、食材を生産してくれる人や調理してくれる人への感謝の気持ちを育てる目的もあって、教育の一環なんです。バイキング方式の給食も、そうした教育効果が期待できる方法といえますね。

## たいせつにしたい「行事食」 —家族とともに

思つうんです。

小林 たんに「お弁当の代わり」ではなくて、「教材」としての給食——。そう考えると、「食育」はとても奥がふかい。

玉川 そうですね。ですから、京の「おきまり料理」も教えてもらいたいと思うんですよ。たとえば、きわの

わたしは、早くに父親を亡くしましたので、祖父が父親代わりでした。が、たまのすき焼きはわが家の一大イベントでした(笑)。いつもの丸いちやぶ台を片づけて、みんなで七輪を囲んで、おじいちゃんが味付けをして、母もうれしそうで…。

そういう光景はとてもたいせつな思い出ですが、いまの子どもたちは思ひ出ですが、いまの子どもたちはわせていなかつたと思いますが、当時の米・野菜を中心とする食卓では「小豆は野菜よりタンパク質を豊富にふくむ」などという知識は持ちあわせていましたが、当時もたちは思ひ出ですが、いまの子どもたちはわけでケがない分、ハレの楽しい思い出もないように思います。

玉川 わたしたちは、家族の誕生



日とかお祭とか、そういう特別な日の特別な食事をとおして、季節を感じたり、ふだんにもまして家族の温かみを感じたりしてきたんですね。

いつもはいそがしくて、スーパーのお惣菜にたよっていても、子どもたちの誕生日のお料理だけは手づくりで、「こんな、つくつてみたんよ」

と笑いかければ、その笑顔は子どもの中に一生残るはずです。  
そういう思い出は、子どもにとって手先の器用さも養ってきたんですね。

## キーワードは「参加」—— 「お手伝いしたい」子どもたち

玉川 でもね、給食のない週末に何を食べているかという調査がありますが、「朝はパン、昼はラーメンか炒飯、夜は外食」という答えが多いんです。親御さんにはすれば、日曜日ぐらいは楽になりたいというお気持ちかもしませんが、わたしは逆に、日曜日ぐらいは子どもたちに手伝わせて、家族みんなで食事づくりをしてみませんかといいたいで

すね。

玉川 いという人もいらっしゃるけれど、わたしたちは子どものころから小刀で鉛筆を削っていました。そうやって手先の器用さも養ってきたんですね。

小林 それに、嫌いなピーマンも、

玉川 いつもはいそがしくて、スーパーのお惣菜にたよっていて、子どもの誕生日のお料理だけは手づくりで、「たべる」「かたづける」の3つのプロセスがあるので、子どもをそこに参加させて、「お客様」にしないことがたいせつだと思います。

## 「食」がつくる 「ユニケーションと文化

小林 食卓を誰と囲み、誰と食べ

るかということ、食のコミュニケー

ションということも大事ですね。

玉川 そうなんです。わたしは「集まって食べる」ということを提案したい。お母さんといっしょにつくりたい」と答えてます。

玉川 そうでしょ。子どもは好奇心のかたまりですから、ちくわを袋から出すだけでも、ゴマをするだけでも、お手伝いしたいはずなんですね。子どもに包丁を持たせるのはあぶな

玉川 いつもはいそがしくて、スーパーのお惣菜にたよっていて、子どもの誕生日のお料理だけは手づくりで、「たべる」「かたづける」の3つのプロセスがあるので、子どもをそこに参加させて、「お客様」にしないことがたいせつだと思います。

玉川 でも、現実には大人も子どもも「孤食」の風景が広がっていて、子どもは「おかあさんは成績とか宿題とか小言が多いから、ひとりで食べるほうがいい。テレビゲームしながら食べれるし」というんですね。

小林 大人も、いろいろいいたいことはあるでしょが、せめてごはんを食べるときくらいは「おいしいね」と笑って、楽しくすごしたいですね。

玉川 それに、異世代で同じテーブルを囲むことも大事です。そうしないと子どもは、赤ちゃんが大量によだれを流すことも知らないまま大人になってしまいます。でも、もし、お

小林 みんなでお料理を持ち寄つて食べたら、食材のむだも出ないだろうし、合理的ですね。

玉川 それには、異世代で同じテーブルを囲むことも大事です。そうしないと子どもは、赤ちゃんが大量によだれを流すことも知らないまま大人になってしまいます。でも、もし、お





じいちゃんと食卓を囲めば、「人は高齢になると喰む力や握力が弱くなつて、食べものをこぼしやすくなるんだ」とわかるでしょうし、「畑では曲がったキュウリや小さなカボチは

じいちゃんと食卓を囲めば、「人は高齢になると喰む力や握力が弱くなつて、食べ물을こぼしやすくなるんだ」と教えてももらえないかもしれません。

お祭りも、もともとは集団の構成員が集まることからはじまり、そのなかでお互いを思いやりながらくら

ヤもできるんだよ」と教えてもらえたのではないかでしょうか。

お祭りも、もともとは集団の構成員が集まることからはじまり、そのなかでお互いを思いやりながらくら

す文化や食文化がはぐくまれてきたのではないでしようか。

ですから、さまざまな世代が食卓をともにする機会を大事にしたいですね。

## 「食育」は、人間と生活を丸ごと考えること——バラバラでなく、総合的に……

小林 そう考えてみると、「食育」は、子どもの問題ではなく、大人の姿勢を問う課題ですね。

玉川 規格品のように形のそろつた、まっすぐなキュウリしか売り場に並ばないとか、国内で生産できる食料をも輸入するといったあたりから変える必要がありますね。その意味では、大人に課せられた課題、生活のあり方から丸ごと考えるべきテーマだと思います。

小林 生協は、「食と健康」をテーマに、広報紙に栄養士さんのアドバイスコーナーをつくったり、親子料理教室や産地交流の活動をつづけてきました。そうした活動を「食育」という観点からとらえなおし、もうひと工夫する必要があります。

玉川 生協はいろいろなネットワークをお持ちなので、それを生かして取り組みをお願いしたいですね。わたしも生協の共同購入を利用していますが、カタログには商品の横にそれを使った料理のレシピが

ついていたりして、よく工夫されています。でも、ひとりぐらしの身には材料を少しずつ買いそろえるのがむずかしいので、レシピ付き食材セットがあれば便利だなと思うんです。朝食習慣がない人も、「朝食セット」があれば食べるかもしれません。若い人は、「チンゲン

サイの代用にはうれんそうをつかう」というような、いわゆる応用がききにくい。冷蔵庫の残り物を上手に使い切るのも苦手で、賞味期限が過ぎるとあっさり捨ててしまいがちです。そんな若者を支援する意味でも、レシピ付き食材セットはいいのではありませんかと思いますね。

## 専門家と生協の「協働」が必要

小林 共同購入でも、メニュー提案している商品は、たくさんご利用があります。店舗でも、職員が知恵を出しあって、きょうのおすすめの商品をつかったメニュー提案をしています。

玉川 生協には、事業的にはむずかしいかもしれません、一般企業にはできないことをしてほしいと思います。わたしたち栄養士会も、これまでのよう 「行政に協力する」というレベルにどどま



### 玉川和子さんのプロフィール

1954年京都府立大学を卒業、京都南病院・堀川病院に勤める。1969年から京都文教短期大学で教鞭をとる。2002年に同大学を定年退職し、名誉教授となる。現在は京都女子大で講師として学生に栄養学を教える。

1992年から社団法人京都府栄養士会の副会長、98年から同会長になり、現在にいたる。著書多数。『臨床調理』『応用栄養学—ライフステージからみた人間栄養学』『臨床栄養学実習書』(以上、医歯薬出版)、『茶懐石と健康—一汁一菜の知恵』(淡交社)など。

# 消費者団体訴訟制度が成立しました

NPO法人消費者支援機構関西  
総会とパネルディスカッショ  
ンを開催

(6月24日、大阪)

団体訴訟制度の成立をうけて適格消費者団体の認証がうけられるよう本格的に活動を展開していくことが確認されました。

5月31日、衆議院につづいて、参議院で、消費者契約法の一部を改正する法律(消費者団体訴訟制度)が全会一致で成立しました。2007年6月から施行される予定です。

この制度は、消費者被害の拡大防止等のために、個々の消費者に代わって消費者団体が不当な契約条項や勧誘行為の差し止めをもとめて訴訟を起こすことができる画期的なものです。

京都府生協連は、消費者団体・専門家と連携しながら、学習会の開催、意見書の提出、国會議員への要請、制度ができた段階での制度を活用しうる消費者団体づ

くり等の取り組みをすすめています。

諸団体の運動の積み重ねもあり、裁判管轄地の範囲

が、事業者の本店・営業所

所在地にくわえて、事業者

の行為発生地も政府案に追

加修正されるとともに、衆

院の付帯決議では、消

費者団体の要望の多くが盛

り込まれるものとなりまし

た。

しかし、「同一事件の後訴

を制限する規定(ある消費

者団体が和解・調停・敗訴

等をした事件について他の

団体が提訴できない。実際

などもくらしの安心・公正

な社会の実現のために消費

者団体・専門家と連携して

たり、後に社会問題化する

場合もあり、対応がもとめ

きます。

総会後、記念企画として「いいよ始まる! 消費者団体訴訟制度」をテーマに、パネルディスカッションをおこないました。

よいよ始まる! 消費者団体訴訟制度

制度」をテーマに、パネルディスカッションをおこないました。

## ①施策課題について

(ア) 「緊急に取り組む課題(1年内に実現すべき事項)」、(イ) 「短期的な課題(1~3年内に実現すべき事項)」、(ウ) 「中期的な課題(1~5年内に実現すべき事項)」、(エ) 「継続して取り組む課題」、に整理し、「年度ごとの具体的な到達目標」を設定すること。

## ②団体訴訟制度について

(ア) 適格消費者団体への行政情報の提供のあり方、(イ) 適格消費者団体への財政的な支援のあり方、(ウ) 適格消費者団体への訴訟費用について、(エ) 適格消費者団体と行政・関係団体との連携・協働のあり方、(エ) その他、適格消費者団体の社会的認知の向上へむけての支援のあり方、を検討すること。

## 京都市消費生活基本計画 素案へ意見提出

6月20日、小峰専務理事が意見書を提出しました。

一部を抜粋、紹介します。



北川善太郎会長が開会あいさつ

## NPO法人京都消費契約 ネットワーク総会開催

(5月22日)

定款変更、事業・決算報告を承認するとともに、今年度の活動方針、体制整備等についての意見交換をおこないました。終了後、総会企画として、野々山宏理事・弁護士によるヨーロッパの消費者関連法調査報告をおこないました。

# 通常総会開催

アピールを採択



開会のあいさつをする  
小林智子会長理事

6月13日（火）午後1時30分より、池坊学園洗心館で、「京都府生活協同組合連合会 第53回通常総会」を開催しました。

今総会の代議員総数は40人で、当日の代議員出席は38人（うち書面出席6）、役員・来賓ほかあわせて、76人の参加となりました。

小林智子会長理事が開会のあいさつをのべ、つづいてご来賓の京都府知事山田啓二さん（代理・京都府商工部長 黄瀬謙治さん）、京都労働者福祉協議会会长 木戸美一さんから

1～6号の各議案は可決・承認されました。7号議案役員選挙については、立候補者数が定数内であつたため、役員選挙管理委員会の委員長より、役員選挙規約にもとづき全員を無投票当選とする旨が報告されました。今回、員外理事2人をふくむ



6月13日（火）、池坊学園洗心館で開催しました

## 祝電・メッセージをお寄せいただいた方がた

(敬称略・順不同)

自由民主党衆議院議員	本川宏一郎	ともひろ
自由民主党衆議院議員	泰鴻	宏子
自由民主党衆議院議員	水澤清	雄則
自由民主党衆議院議員	井上	タケル
自由民主党衆議院議員	田中	治二
民主衆議院議員	福井	忠国
民主衆議院議員	穀井	頼義
民主党参議院議員	市上	東純
民主党参議院議員	酒井	一宏
日本共産党衆議院議員	田井	泰
日本共産党参議院議員	立川	
日本共産党参議院議員	村中	
京都府議会議長	田川	
京都市長	中	
京都市社会福祉協議会会长		
京都市社会福祉協議会会长職務代理		
京都商工会議所会頭		
J A京都中央会会長		

## 今回退任された役員のみなさん

理事 大関健朗さん  
(乙訓医療生協専務理事)  
理事 黒岩卓美さん  
(生協エル・コープ専務理事)  
理事 寺尾正俊さん  
(前京都教育大学生協専務理事)  
理事 行松龍美さん  
(やましろ健康医療生協専務理事)

20人の理事と3人の監事が選出されました。さいごに、総会アピール「平和で安心して暮らせる地域と持続可能な社会を実現しましよう」を採択しました。



京都労働者福祉協議会  
木戸美一會長

平和で安心して暮らせる地域と持続可能な社会を実現しましよう

第53回通常総会アピールは、鎌部千津子理事が提案し、全体で拍手確認しました。アピールの一部を抜粋して紹介します。



## 総会アピールを採択

わたしたちは、被爆・終戦60年という節目の年にあたつて、平和をもとめる取組みを多彩にすすめきました。また、食品安全の社会システムの実現へむけて活動の積み重ねのなかで、昨年末に「京都府食の安心・安全推進条例」を制定することができました。

会長理事	小林 智子 (京都生協理事長)
副会長理事	平 信行 (京都大学生協専務理事)
専務理事	小峰 耕二 (京都生協常務理事)
常任理事	小川 正 (京都府生協常任理事<総括>)
常任理事	佐藤 京子 (やましろ健康医療生協理事長)
常任理事	沼澤 明夫 (大学生協京都事業連合専務理事)
理 事	粟飯原 利弘 (龍谷大学生協専務理事)
理 事	大塚 正文 (京都橘学園生協専務理事)
理 事	小野 留美子 (乙訓医療生協専務理事)
理 事	金谷 薫 (全京都労働者共済生協専務理事)
理 事	鎌部 千津子 (京都生協常任理事)
理 事	酒井 克彦 (立命館生協専務理事・ 池坊学園生協専務理事)
理 事	吹田 知久 (京都府医大・京都府大生協専務理事)
理 事	高田 艶子(員外)
理 事	田中 弘 (京都医療生協専務理事)
理 事	中本 式子 (生協エル・コープ理事長)
理 事	羽賀 省二 (京都教育大学生協理事)
理 事	廣瀬 佳代(員外)
理 事	松浦 順三 (京都工芸繊維大学生協専務理事)
理 事	三宅 智巳 (同志社生協専務理事)
監 事	島田 浩 (京都府生協監事)
監 事	佃 政治 (京都大学生協常務理事)
監 事	新堀 悟史 (乙訓医療生協理事)
(事務局)	坂本 茂
事務局長	牧野内 孝子
事務局次長	川端 浩子
事務局担当	原 強
涉外・教育担当	

# 京都府生協連第53回

全議案を可決・承認、役員23人を選出、総会

## 12人が活発に発言

食の安全・くらしの安心の取り組みについて

農業体験ツアーや取り組みについて

診療報酬引き下げと医療生協の経営について

当日は、12人の代議員・理事・オブザーバーから、食の安全・くらしの安心、大学生協の活動、医療制度改革と経営への影響、平和の取り組みなどについて活発な発言がありました。これらの発言をふまえ、小峰専務理事は、「この1年の多様な活動について報告をいたしました。これらを連合会の活動の中にしっかりと受けとめさせてまいりたい」とのまとめをおこないました。



小峰専務理事



生協委員会の活動について



事業活動と組合員参加について



2005年度の活動について



京都生協 右近裕子 代議員



立命館生協 西脇ありさ 代議員

医療制度改革と生協の取り組みについて



京都府生協 今西静生 代議員



京都橘学園生協 植口八重子 (オブザーバー)



京都府立医大・府立大生協 角石敏明 代議員



やましろ健康医療生協 堀岡美和子 代議員

憲法・平和の取り組みについて



乙訓医療生協 堀井輝夫 代議員



府連生協活動推進委員 廣瀬佳代 (オブザーバー)



京都府生協連合会 田中弘 理事

2005年、日本の社会ははじめて人口減少に転じ、こんなご急速に「少子高齢社会」へむかっていきます。21世紀を真に「平和で、人間らしい健康で生き生きとした暮らしを実現する、持続可能な社会としていく」ために、京都における生協活動をゆたかに発展させるとともに、地域社会の一員として、さまざまな団体・個人と手をつなぎ、連帯の輪をひろげていきましょう。

# 第17回京都集会開催



国際協同組合デー・第17回京都集会。開会あいさつされるJA京都中央会・中川泰宏会長

7月5日（水）、キャンパス  
プラザ京都を会場に、「200  
6年国際協同組合デー・第17  
回京都集会」が開催され、J  
A、漁連、森連、生協から1  
50人が参加しました。

これは、京都の協同組合運  
動の発展を願い、毎年開催さ  
れるもので、主催は京都府協  
同組合連絡協議会（構成／J  
A京都中央会・JF京都府漁  
業協同組合連合会・京都府森  
林組合連合会・京都府生活協  
同組合連合会）。

午前の部として、女性交流  
会がおこなわれました。午後  
の部としては、「森・里・海の  
つながりを大切に」地域の協  
同組合がはたす役割」をテー  
マに全体集会がひらかれまし  
た。

午前の部として、女性交流  
会がおこなわれました。午後  
の部としては、「森・里・海の  
つながりを大切に」地域の協  
同組合がはたす役割」をテー  
マに全体集会がひらかれまし  
た。

7月5日（水）、キャンパス  
プラザ京都を会場に、「200  
6年国際協同組合デー・第17  
回京都集会」が開催され、J  
A、漁連、森連、生協から1  
50人が参加しました。

これは、京都の協同組合運  
動の発展を願い、毎年開催さ  
れるもので、主催は京都府協  
同組合連絡協議会（構成／J  
A京都中央会・JF京都府漁  
業協同組合連合会・京都府森  
林組合連合会・京都府生活協  
同組合連合会）。

午前の部として、女性交流  
会がおこなわれました。午後  
の部としては、「森・里・海の  
つながりを大切に」地域の協  
同組合がはたす役割」をテー  
マに全体集会がひらかれまし  
た。

さいごに、京都府生活協同組合連合会・  
小林智子会長理事が閉会のあいさつをおこ  
なされました。参加者は、79人でした。

「府内の協同組合の女性たちとの交流が  
できてよかったです。どこの組合も組織の枠か  
ら出て手をつなぐ取組みができたらいいな  
という思いでいることがわかった」「それ  
ぞれの活動報告  
がとても身近な  
活動（隣のおば  
ちゃんが…）に  
思えた」「1テ  
ブル8人ほどで  
とても交流しや  
すかつたが、も



話がはずみました

## 女性交流会



JA京都女性組織協議会・  
豊田勝代会長が開会あいさつ

もとで開会、J  
A京都女性組織  
協議会・豊田勝  
代会長があいさ  
つをしました。

▼午前の部▲

## 午後の部

### 全体集会

全体集会は、京都府森林組合連合会・倉貫博行課長の司会で開会、JA京都中央会・中川泰宏会長より開会のあいさつがありました。(写真右)

つづいて、「豊かな海は森がはぐくむ」をテーマに、京都精華大学人文学部環境社会学科・板倉豊先生に講演していただきました。参加者から、「森



京都精華大学人文学部環境社会学科  
板倉 豊先生

熱心に聞き入る参加者のみなさん



JF 京都府漁連  
佐々木新一郎代表理事長が開会あいさつ

新一郎代表理事長より閉会のあいさつがありました。

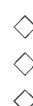
さいごに、JF 京都府漁連 佐々木

「漁民の森づくり」「京都産木材の認証制度」「お魚をおいしく食べたい」などの内容で活動報告がありました。それ

ぞれの現場の“生”的声、それぞれの立場からの熱い思いが届き、参加者の感動と共感を呼びました。

各連からは、「元気な農家の後継者」「漁民の森づくり」「京都産木材の認証制度」「お魚をおいしく食べたい」などのがくわしい説明でよくわかった」「学生とともに小学校単位で活動している様子がよくわかり、自然の環境を守ることの大切さとかもよくわかった。板倉先生の指導でぜひとも炭作りをしてみたい」などの声が寄せられました。

う少し時間がほしかったなどの感想が寄せられました。



### 報告いただいたみなさん



「お魚ひろばの取組み」  
京都生活協同組合舞鶴行政区  
佐織一枝さん



「ウッドマイレージCO2京都  
産木材認証制度の取組み」  
伊東木材株式会社 代表取締役  
伊東宏一さん



「漁民の森づくりに取り組んで」  
京都府漁業協同組合連合会指  
導課主任 花崎元裕さん



「Come on! まいづる!」  
JAにのくに青壮年部舞鶴  
支部 添田 潤さん



昼食の「健康弁当」  
京のお弁当



「男の料理教室の  
取組み」  
京都生協「男の料理教室」事務局長 石黒徹さん



「樹々の会の活動に  
ついて」  
森林組合・樹々の会代表  
勝山弘子さん



「小さな山里の大きな  
夢づくり」  
JA京都市女性部  
大西孝子さん

昼食の「健康弁当」は、「地元産の材料を使用されていてとてもうれしいお弁当でした。品数もたくさん、なによりも脂(油)物が使用されず、しかし満足感たっぷりの最高の昼食でした」との声に代表されました。大好評でした。

# ピースリレー＆アクション 京都2006

## 平和へのねがいと想いをもちよって

被爆・終戦61のことしも、平和へのねがいと想いをもちより、「ピースリレー＆アクション京都2006」の取り組みがすすめられました。

6月21日の京都出発式を皮切りに、26日までの6日間をさまざまなかな平和企画と行進でつなぎました。ベビーカーを押したり、小さい子ども連れで参加する若

いおかあさんたちからは、「はじめて参加してよかったです」「生協がなぜ平和に取り組むのかわかった」などの声が寄せられました。取り組みにあたつては「ピ

スリレー＆アクション京都2006実行委員会（協力団体入れ

小林智子京都府生協連会長事）」がつくられました。



先頭を歩くのは小林智子実行委員長と京都生協の組合員たち



写真は左より、西尾勝実鳥取県生協連専務理事、中出浩滋賀県生協連専務理事、小林智子実行委員長



京都出発式



とおし行進者のわかやま市民生協 井上博之さん



京都市役所前のまとめ集会で実行委員会を代表してあいさつする京都医療生協の田中弘専務理事（府連理事）



鳥取県のみなさんと日本海コースの横断幕を囲んで

6/21  
(水)

京都出発式

せいきょうう会館でおこなわれた出発式には、滋賀県の生協から5人、鳥取県の生協から8人、わかやま市民生協か

ら1人、京都生協の組合員など全部で50人が参加し、「平和への熱い想いを交流しました。

6/22(木)

## 国際平和ミュージアム学習講演会&見学会

京都生協北ブロック（北・中京・上京行政区委員会）・実行委員会・国際平和ミュージアム平和友の会の共催でおこなわれ、参加者は98人にのぼりました。講演会は、国際平和ミュージアム館長の安斎育郎先生に「おひさま発電からはじめる核廃絶」をテーマにお



たのしいうたごえ喫茶になりました



平和について学生たちから率直な意見が出されました

6/23(金)

### うたごえ喫茶と留学生企画

「いのちと平和のうたごえ協議会と茶」は、京都うたごえ協議会ときょうざれん京都支部（みやこ西院作業所）の協力をえて、旧毎日新聞社ビル3階の「アートコンプレックス」

を開催しました。平和の歌・青春の歌・なつかしい歌などを歌つて楽し

いひとときを過ごしました。

「留学生と語る世界・日本の平和」は、大学生協京滋・奈良地域センターとの共催でおこなわれました。

中国からの留学生と日本の学生代表が平和についての問題意識を話し、会場の参加者と交流しました。



講演する安斎育郎先生



見学会では、つぎつぎに質問も出され、ガイドのみさんの説明にも熱が入りました

は、立命館生協の協力で、学生気分を味わいながら生協食堂で食べました。午後からの見学会には、

話していただき、つづいてNPO法人きょうとグリーンファンの清水玄太さんに「みんなでつくるう！おひさま発電所」と題してお話ししていただきました。昼食は、立命館生協の協力で、学生気分を味わいながら生協食堂で食べました。午後からの見学会には、

話していただき、つづいてNPO法人きょうとグリーンファンの清水玄太さんに「みんなでつくるう！おひさま発電所」と題してお話ししていただきました。昼食は、立命館生協の協力で、学生気

24日に向日市役所前からスタートし、長岡京市役所→大山崎町役場、そして八幡コースを行進。翌25日は、宇治市役所→城陽市役所→山城大橋まで行進し、京都生協

京田辺行政区委員会の「平和屋台村」で手作りアイスクリームなどで行進者を歓迎していただきました。生協の参加者は「平和屋台村」に残って交流しました。

最終日の26日、木津町役場→奈良・般若寺まで行進し、般若寺で

集会がおこなわれました。  
また、京都生協西ブロックでは、

24日、行政区ごとにさまざまなビーストリームに取り組みました。  
25日、行政区ごとにさまざまなビーストリームに取り組みました。  
26日、行政区ごとにさまざまなビーストリームに取り組みました。

6/24(土)～6/26(月)

## 行進、奈良・般若寺で集会



▲親子で行進する姿  
も（長岡京市）  
◀子どもたちも元気に行進しました（八幡市）



向日市～長岡京市のコースの先頭は、京都生協の門脇馨専務、乙訓医療生協の小野留美子専務、とおし行進者の井上さんが歩かれました。円内は実行委員会を代表してあいさつをする小野専務



26日、日本生協連関西地連・鯨一成さんが木津役場から行進に参加。奈良・般若寺での集会であいさつしていただきました



京田辺・平和屋台村。絵本の読み聞かせに聞き入る子どもたち



「手作りのアイスクリームがおいしい！」（京田辺・平和屋台村）



カラフルな帽子や風船などで行進を盛り上げた京都生協の組合員さんたち（八幡市）

● 大学生協京滋・奈良地域センター  
京都府・滋賀・奈良県の学生・生協職員など28人が参加し、5月6～7日、鳴門市にある賀川豊彦記念館とドイツ館、「バルトの楽園」のロケ地などを訪れ、協同組合運動の原点や国際交流などについて学びました。



賀川豊彦記念館にて

● 京都医療生協  
8月29日（火）14～16時、平和学習会「語り継ぐ平和」を千丸ホール（千本丸太町西南角・中野眼科地階）にて開催します。

## 会員生協の平和の取組み

京都府立医科大学・府立大学生協の中川正法理事長を訪ねて

## 病院内にも売店とレストランがある ユニークな大学生協です

今号では、京都府立医科大学・府立大学生協の中川正法理事長を訪ねました。中川先生は、京都府立医科大学院教授で、週3回神経内科の外来診察もされています。府立医大に赴任されたのは2002年10月。中川先生に、生協とのかかわりや理事長になられたきっかけ、大学生協の役割等についてお話をうかがいました。吹田知久専務にも同席していただきました。

### 生協とのかかわり――

### 医学書値下げ運動のころ――

委員、生協の総代をやりました。  
1974～75年ごろ、医学書

が値上がりしたので、医学生の代表として同級生3人と東京の出版社に団体交渉に行くことになりました。当時は医学書といえれば、1冊1万5000円から

2万円もする高価なもので、そのころはいまと違つて学ぶものは本しかなく、本は貴重品でした。

小林 当時は京都生協でも物価値上げ反対の運動をしていました。

中川 医学書を扱っている出版社は、東大赤門の近辺に20社ぐらい軒を並べていました。「本を大学生協に入れてほしい」「割引してほしい」「廉価版を作つてほしい」と交渉しました。はじ

小林 生協とのかかわりは学生時代からとお聞きしましたが

…。

中川 そうです。生まれは北九州市門司で、大学は鹿児島大医学部です。学生時代に学生

中川理事長

めでの東京で、羽田空港で記念写真をとつたのもなつかしい思い出です。（笑）

吹田 そのころの運動のおかげで、いまでは大学生協での医学書の取扱いと割引は当たり前になっています。

### なぜ理事長に？

### なぜ2つの大学に ひとつつの生協？

れたのです。そして、ことし、理事長に選出されました。これまで代々、府大と医大で交互に理事長を出しておられ、医大の場合、いわゆる基礎系の教授が理事長をされておられます。「臨床教授」はわたしがはじめてです。ますます、いそがしくなりました。

もしろいですよ。



病院内の売店

吹田 医科大学には病院があります。病院内に売店やレストランをもつユニークな大学生協なんです。組合員は5月末で1万1000人弱。そのうち学生は約3割です。府大生約2000人、看護科生約330人、医学生600人、教員約2100人、職員約2000人、その他（入院・外来患者など）約300人です。

小林 たしかにかなり特色のある大学生協ですね。

中川 病院内の売店やレストランの経営はたいへんです。レストランの「日曜日営業」をしてほしいなど、運営・サービスにたいする要望もつよいです。

中川 売店については、日曜日営業と

理事長になるように声をかけられました。前理事長の安原正博先生は、鹿児島大学医学部の先輩なんですね。昨年、図書館長になられて生協の理事長との兼任はむずかしいので、わたしに副理事長になるように声をかけられました。

中川 医学部で、ここで働く教職員はともに府職員。そんなことから1962年11月に合同総会を開いてひとつになりました。いろいろな価値観をぶつけあうことをしていつしょにやりました。

中川 いろいろな人がいてお

平日の営業時間を延長するなど、改善をはかっています。ただレストランの日曜営業はむずかしく、営業がムリなら、せめてすわれる場所の提供ができないかと考えています。また、安全・安心な食事など、生協のよさをもつとアピールすべきではないかとも思います。



吹田専務

## 組合員の声にもどづく 店舗運営

小林 生協のお店には、むずかしい医学書がならんでいるかと思えば、小学生が食べるようななかわいいお菓子もある、このギヤップは?

吹田 今まで生協の店にあるのは、書籍と文具とパソコンの見本だけでした。年ねん利用が減りつけ、どうしたらもつと利用されるお店になるのか、去年の総代会で話しあつてもらいました。そしたら食べものをおいてはということになり、5

吹田 教授会  
で配られたあ  
とだと思つてい  
ます。

小林 生協へのクレームには  
どんなものがありますか?

月にアンケートをとり、9月からその声にもとづき品ぞろえしてきました。結果、来店数は1・5倍にふえました。利用単価は落ちていますが…。

中川 医学部の学生は本を買わなくなっています。受験勉強的な、国家試験対策のような本が売れて、本格的な医学書はあまり売れていない。

小林 店内で大学のロゴ入りボールペンを見つけましたが、ほかにもありますか?

中川 はい、現在はボールペンのほかに、シャープペン、ネクタイ、和菓子の三笠(「どら焼き」、バラ売りとお土産用箱入がある)などがあります。教授会の休憩時間に三笠を配つて、生協をアピールしました。生協があることを意識してもらうことがいちばん大事なこ

小林 2つの大学にはいまどんな課題が?

中川 府立大は、2年後独立行政法人になることになります。コンビニの導入の可能性もあるわけで、ますます生協の存在価値が問われてくると思います。また医大は、5年後、外来診療棟をたてかえる予定です。

中川 はい、現在はボールペンのほかに、シャープペン、ネクタイ、和菓子の三笠(「どら焼き」、バラ売りとお土産用箱入がある)などがあります。教授会の休憩時間に三笠を配つて、生協をアピールしました。生協があることを意識してもらうことがいちばん大事なこ

## 「こんごの大学生協の役割 —医療生協との交流も…

と、三笠を買いに来られた方が数人いたそうです。

中川 いまオリジナル商品の開発準備をすすめているのは、ががきとクリアファイル。医大の美術部の学生に頼んで下絵ができました。学生数が少ないでので、オリジナルグッズを開発するのはじつはたいへんなんですが…。

吹田 府大の学生に多いので、職員用の食堂がないために寄せられたものです。ですが、「○○をおいてください」という声にたいして背景を考え回答しないと納得してもらえない。生協で働く職員(正規もパート)には、いわゆるマニュアルだけでなく、生の声で接する場所が生協だ、ということをよく理解してほしいと話しています。

小林 医療制度改革で医療機関の経営がたいへんだと聞きますが、医大ではいかがですか?

中川 たいへんです。今回の医療制度改革は高齢者の負担増

小林 わたしの会員生協には3つの医療生協があります。医療生協と大学生協との交流などもできるといいですね。

中川 ほんとうにそうですね。中川 そういうなかで、学生の入院体験ツアーや在宅訪問ツアーや異業種交流などに生協がかかわっていけるといいなと考

えます。

小林 わたしの会員生協には3つの医療生協があります。医療生協と大学生協との交流などもできるといいですね。

中川 ほんとうにそうですね。中川 そういうなかで、学生の入院体験ツアーや在宅訪問ツアーや異業種交流などに生協がかかわっていけるといいなと考

## 京都府立医科大学・府立大学生活協同組合

代表者/理事長: 中川 正法 専務理事: 吹田 知久  
所在地/京都市上京区河原町広小路梶井町465

☎075-251-5952

事業高/108,602(万円)  
組合員数/10,926人

設立年月日/1959年12月26日

<http://hal.seikyou.ne.jp/home/kpum-kpu/>

京都府立医科大学、同附属病院、京都府立大学で生協活動をすすめている。各大学とも大学改革が進行中であり、生協の事業の基盤も大きく変わりつつある。病院のなかでの生協活動は全国的にみてユニークな存在である。



## おもな行事のお知らせ

### 第6回京都府協同組合職員 体験・交流学校

主 催：京都府協同組合連絡協議会  
(JA・漁連・森連・生協連)

日 時：9月14日(木)～15日(金)  
会 場：京都生協南部物流センター、城南支  
部、西中支部

### 第18回KYOのあけぼのフェスティバルワークショップ

主 催：KYOのあけぼのフェスティバル実  
行委員会

日 時：10月14日(土)～15日(日)  
会 場：京都テルサ(南区新町通九条下ル)  
※京都府生協連は14日(土)午後、もしくは15日  
(日)午前・午後いずれかのワークショップで参  
加予定。

### 2006年度近畿府県合同防災訓練

主 催：近畿2府7県、京都市

日 時：10月25日(水) 9:00～12:00  
会 場：桂川緑地久我橋東詰公園

※京都府生協連はJAグループとともに緊急物資搬  
送訓練に参加。

### たべる、たいせつフェスティバル 2006

主 催：日本生活協同組合連合会

共 催：兵庫県、神戸市、近畿9生協(京都  
生協ふくむ)・2府県連・1事業連合  
日 時：11月18日(土) 10:00～17:00  
19日(日) 10:00～16:00

会 場：神戸国際展示場3号館・1号館  
(神戸市)

※「たべる、たいせつ」～食生活をみつめ、食の環  
境をみつめ、たべることについて考えよう。  
100団体が出展。



## 食品にかかわるリスクコミュニケーション

### ～京都で開催～

5月11日、残留農薬等のポジティブリスト制度の導入をテーマに開かれ、650人が出席しました。

国、JA、食品流通などの分野から、取組みの現状について報告がありました。

パネルディスカッションには、京都府生協連・廣瀬佳代生協活動推進委員が出席し、意見を述べました。



意見を述べる廣瀬佳代さん

### 京都府くらしの安心・安全ネットワーク設立

5月12日、消費者被害の未然防止・早期発見・早期救済をはかることを目的に、37団体が参加し、設立会議がもたれました。

このネットワークは、京都府内の行政機関、消費者団体、福祉団体、事業者団体等で構成され、そ

れぞの日常の活動をつうじての高齢者等への「見守り活動」や、消費生活研修会の開催、対処方法などの情報交換などをおこなうもの。京都府生協連も構成団体として参加しています。

設立会議には坂本茂事務局長、牧野内孝子事務局次長が出席しました。

### 第一回京都府教育推進懇談会開催

7月14日、教育の取組みについて府民・有識者の意見を聞く懇談会が開かれました。こんど、「教育推進計画」について検討をすすめ、8月下旬には府民意見交換会の開催も予定されています。

京都府の地域の特色を生かした計画づくりがすむことが期待されます。懇談会には、坂本茂事務局長が参加し、発言しました。



設立を記念して講演がおこなわれました

## 夏目文夫さんを偲ぶ会 開かれる

1988～89年

年に京都府

生協連会長理事をつとめられた夏目文夫さんが3月27日に亡くなられ、6月3日に偲ぶ会が開かれました。

た。

夏目さんは、弁護士として正義と人権の確立のために闘いつづけられ、生協活動にたいしても大きな影響をあたえました。

偲ぶ会には、小林智子会長理事、小峰耕一専務理事、田中弘理事、坂本茂事務局長のほか、当時、役員であった吉田智道、横関武、井上吉郎、原強の各氏が出席しました。

